

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA WAGO 名古屋和合 WEEKLY 2760 地区 REPORT

Reach Within to Embrace Humanity

こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

2011-2012年度 国際ロータリー会長 カルヤン・バネルジ



2011-2012年度 会長 天野清美 幹事 端山佳誠 クラブ会報委員長 亀井敏勝

創立/1972年3月15日 例会日/水曜日 12:30~13:30

例会場/ウェスティンナゴヤキャッスル 名古屋市西区樋の口町3-19 〒451-8551

TEL 052-523-1998 FAX 052-531-0727

2011 August 17

■ 2011～2012年度方針
「学び、楽しみ、育てようロータリー」

NO.6

例会報告

本日のニコボックス	4件	14,000円
累 計	49件	458,000円

●第1910回例会 平成23年8月17日(水)曇

●8月は会員増強及び拡大月間

●ロータリーソング 我等の生業

●出席報告 会員 100名中 (93) 出席63名

出席率67.74% 修正出席率85.87%
(7月27日分)

●ゲスト紹介

・ゲストスピーカー

愛知県がんセンター愛知病院

陶山 元一院長

●ニコボックス

「本日、卓話をお願いします、陶山先生は私の小学生の時の幼なじみです。皆さん、おとなしくお話をお聞き下さい！」 天野清美君
「先日、木曾駒高原でのゴルフ三昧の楽しい3日間ありがとうございました。近藤先生はじめ11名の皆さんに御礼申し上げます。」 天野清美君
「前回のプラネタリウム見学会、いかがでしたか？楽しんでいただけましたか。40周年実行委員会の皆様、又会場運営その他の皆様ありがとうございました。」 端山佳誠君
「お盆に木曾駒でロータリーの先輩方とゴルフ三連荘！初日、二日目とも優勝とベスグロをいただきました。流石に三日目は友達を無くさない様心がけました。皆さんありがとうございました。」 田中正次君

端山幹事報告

▽当クラブ行事予定

・8月31日(水) 例会終了後、理事会

*西川右近さんの名古屋をどりのチケットについてご希望の方は事務局まで。

※本日、敬老祝いのご案内を配布致しましたので、ご回答願います。



天野清美会長挨拶

お盆休みはいかがお過ごしになりましたか？

御家族で旅行へ行かれたり、御実家に帰られ御親族と一堂に会したり、友と旧交を温められた方もおみえだと思います。私は近藤先生のお世話で恒例の木曾駒高原で上村先生をはじめ11名のロータリー仲間と三日連続のゴルフ三昧を久しぶりに楽しんで参りました。

勿論、お盆ですので帰って翌日には親父のお墓にお参りをし仏壇に線香を上げました。

そこで少しお盆のいわれと由来を調べてきました。

「お盆」の正式名称は「盂蘭盆会・うらぼんえ」と言います。インドのサンスクリット語の「ウラバナナ(逆さ吊り)」を漢字で音写したもので転じて「逆さまに吊り下げられるような苦しみにあっている人を救う法要」という意味だそうです。お盆の行事は

お釈迦様の弟子の一人、目蓮尊者が母を救う話に由来しています。

目蓮尊者はある時、神通力によって亡き母が餓鬼道に落ち逆さ吊りにされ苦しんでいると知りました。そこでどうしたら母親を救えるのかお釈迦様に相談したところ「夏の修業が終わった7月15日に僧侶を招き、多くの供物を捧げて供養すれば母を救う事が出来るであろう」と。教えの通りにしたところ、その功德によって母親は極楽往生を遂げられたとの事です。

それ以来、7月15日（旧暦）は父母や先祖に報恩感謝を捧げ供養をつむ重要な人になりました。

日本では仏教伝来以前から「御霊祭り」など祖先の霊を迎える儀式が存在しました。今から1,400年程前の推古天皇（606年）の時代、僧と尼を招き食事や様々の仏事を行う「齋会（さいえ）」が設けられこの様式が「お盆」の原型になったと考えられています。しかし一般庶民に広まったのは江戸時代からのようです。

この時代に入り町人がある程度の財力をもってきた為、仏壇の普及や盆提灯に使われる安価なロウソクの大量生産と共に広く根付きました。

元々、日本人が持ち合わせていた「祖先を供養する心」とお盆行事は固く結びつき、今日まで受け継がれてきています。私は来世よりも現世の逆さ吊りの方がよほど怖い気がします。でもその解決方法が施しとお供物が必要なのは神世の時代からなのだとよく分かりました。

卓 話

もしも「がん」になったら やさしい「がん」の基礎知識

愛知県がんセンター愛知病院
院長 陶 山 元 一

「がん」はありふれた生活習慣病です。しかし最もかかりたくない生活習慣病です。もしも「がん」になったら、あせらない、答えを急がないで次の5つのポイントを心がけてください。

1) まずは病気と向き合うこと



から。がんと診断された最初の1週間は否認・絶望感を抱く初期反応期です。その後の1週間は不安、抑鬱、集中力が低下する苦悩・不安の時期です。その後、状況へ順応できる適応の時期になります。

2) 自分に必要な情報を集める。相談支援センターやインターネットを利用してください。

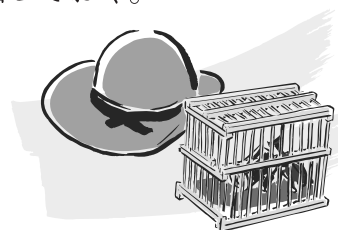
国立がん研究センターがん対策情報センター
http://ganjoho.ncc.go.jp/public/qa_links/hikkei/index.html
必ず見つかります。

3) 説明や自分の状態を記録に残す。

4) 医療者と良い関係を築く。相互理解が大切です。そして疑問が解決されなければセカンドオピニオンを利用する。決してけんかをしないこと。

5) 緩和ケアのことを知っておく。

以上です。



例会	月日	今後の予定
第1911回	8.24	40周年卓話 長谷川通雄1980～81年度会長 安井 信之1994～95年度会長
第1912回	8.31	40周年卓話 安井隆豊2003～04年度会長 伊藤勝康2005～06年度会長
第1913回	9.7	熊田農林(株)社長 熊田永治氏 「1960年代の在韓米軍兵士」
第1914回	9.14	欒 文武氏 「中国文化大革命の頃」
第1915回	9.21	40周年卓話 川村敏夫1989～90年度会長 上村晋也1990～91年度会長
第1916回	9.28	大口弘和ガバナー補佐訪問日
第1917回	10.5	松前憲典ガバナー公式訪問日 〔名古屋守山RCと合同例会 ホスト名古屋和合RC ウェスティンナゴヤキャッスル 12:30～13:30〕

○このウィクリーは再生紙を使用しております。